

2025年度の事業計画

子どもるーぷ袖ヶ浦

【2025・2026年度 2年間の指針】

乳幼児親子の芸術・あそび体験の重要性を学ぶことが多く、これからも0～2歳児の発達に寄り添い、五感を育む体験を届ける「ゆったりんりん」の取り組みを大切に進めていきたい。また、舞台鑑賞と表現あそびの体験は、るーぷの特色的な取り組みであり、途切れることなく継続していきたい。

スタッフの子ども達が高学年になっていくのに合わせて、もっと子どもの意見を取り入れたり、自分たちで企画を立案できるよう応援していきたい。また、地域とのつながりを大切にして、袖ヶ浦市に少しずつ増えてきたNPO団体（子ども食堂など）とも、子どもに届ける活動で連携できることはないか、考え合っていく機会を作りたい。

【2025年度の方針】

- 1 NPO 法人設立 20 周年記念公演を、たくさんの地域の人に届けられるよう、力を結集したい。
- 2 3 年目となる「ゆったりんりん」は、県センターの助成金事業の一つになり、様々な人との交流も生まれるが、そこから得るものを大切にしながら、自分たちらしい取り組みを目指す。
- 3 表現あそびは、初めて全年齢対象となるプログラムであり、規模も大きいので、PR に力を入れ、たくさんの人を巻き込んで楽しみたい。
- 4 高学年につながっていく子ども達が、自発的に関わっていけるようサポートしていく。
- 5 SNS の発信は、それぞれのツールの役割を明確にして有効的に情報発信していく。
- 6 NPO としての会のあり方、会員制など、今の時代に合わせた形を引き続き模索していく。
パパの参加が増えてきたので、パパならではの協力をしてもらえよう考えたい。

【2025 年度の事業計画】

I 子育て支援事業

- ① 「子どもるーぷまつり」 11/30（日）市民会館
- ② ゆったりんりん～るーぷのおやこ広場～ 「赤ちゃんコンサート（マリンバとピアノ）」5/27（火）、
「親子でリトミック」7/8（火）、「わらべうたとおもちゃの広場」9/10（水）、「ねんね de ベビーマッサージ」10/29（水）、「赤ちゃんコンサート（フルート・ピアノ・チェロ）」2026 年 1/18（水）
＊子ども劇場千葉県センターを通して令和 7 年度 WAM 助成事業に採択され、るーぷは実施団体となる。
- ③ るーぷのおやこ文庫「わっくぶっく」 毎月 2 回（1 回はおはなし会）水・金曜日 事務所
- ④ 乳幼児とお母さんのあそびの場「ぴっぴ」 毎月 2 回（1 回はおでかけ）主に木曜日 登録制

II 子どもと大人のための自然体験・遊び体験・芸術体験事業

- ① 何でも体験隊
・畑や活動地を中心とした自然体験（タケノコ掘り・ジャガイモ掘り・おいも掘りなど）
・会員の企画による遊び体験（水あそび・デイキャンプなど）
- ② 表現あそび「シアター うん・どうかい」NPO 法人あそび環境 Museum アフタフ・バーバン
2026 年 2/8（日）市民会館中ホール
- ③ 芸術体験事業
・ミュージカル「虹色サンゴ」夢団 6/22（日）市民会館大ホール＊NPO 法人設立 20 周年記念公演
・るーぷのわくわくコンサート（歌とピアノ）8/3（日）市民会館中ホール

III 子育てと文化に関する調査、情報収集・発信事業

- ① 機関紙 「どりーむ BOX」の発行（隔月 1 回）
- ② 地域の学校および公民館等の芸術鑑賞会への情報提供（随時）
- ③ HP・FB・X・インスタの随時更新・発信
- ④ 子ども、親子の居場所づくりに関する調査・研究

IV 行政・諸団体とのネットワーク事業

- ① 市民会館まつり実行委員
- ② 郷土博物館ミュージアムフェスティバル実行委員
- ② 「子どもるーぷまつり」 11/30（日）…袖ヶ浦市と共催

【その他】

- ＊代宿児童館主催「ほわりん」に協力という形でスタッフを派遣
- ＊袖ヶ浦市子ども子育て支援会議委員 ＊協働のまちづくり推進委員会委員
- ＊袖ヶ浦市地域総合支援協議会メンバー

☆ 会員交流会：隔月 1 回開催（奇数月の最終水曜日） 会員同士の自由な交流の場

